

Product Catalogue

2025 PICKUP



放送局のニーズに トータルソリューション



SCAサウンドソリューションズ社は、放送及び音響関連機器の輸入販売、システム設計・サポート、製品開発部門を担う株式会社エス・シー・アライアンスの社内カンパニーです。私たちはエンジニアの視点から厳選した海外製品・周辺機材を輸入販売・サポートし、輸入機器、自社開発品及び市販品と組み合わせ、最適かつコストパフォーマンスに優れたシステムを提供いたします。

さらに博覧会・イベント・施設設備などの現場で培ってきた技術やノウハウから生まれた自社ブランドScmade製品の充実にも力を注いでおります。私たちは放送のデジタル化、放送メディアの多様化、技術革新に対し、迅速かつ的確で最も有効なシステムの具現化とサポートを通じ、他には類を見ない価値を創造してまいります。



取り扱いブランド



RAVE!

ラジオスタジオ向けミキサー



アナログならではのシンプルな操作性

Angry Audio社（アングリーオーディオ）のRAVE!（レイヴ）は非常にシンプルな操作パネルを持つ、ラジオ放送用に最適化されたワンマンオペレーションに対応可能なオーディオミキサーです。

最大8つのステレオライン入力、最大4つのマイク入力、2つのミックスバス出力、トークバック付きの2つのミックスマイナス出力、オペレーターのための柔軟なモニタリング、トークバック付きのスタジオゲストへのモニターフィード、マイクがオンの時の自動モニターミュートリング、視認性の良いメータリングが特徴です。

アルマイト処理された堅牢なアルミニウムボディ。全てのマーキングはレーザーエッチングされております。

サイズ: 533(W)x 95(H) x 406(D)mm 消費電力: 50W



2つのミックスマイナス出力
トークバック機能付き



視認性の良い
LEDメーター



シンプルな操作性と
堅固なボディ



StudioHub+
RJ45コネクター（ライン用）
XLRコネクター（マイク用）



Headphone Gizmo

デスク下 取付用ヘッドホンアンプ



大音量でもクリアなサウンドを提供

Headphone Gizmo（ヘッドホンギズモ）は、能率の低いヘッドホンでも大音量を出力できるヘッドホンアンプです。

アナウンステーブルのスペースを節約するため、デスクの下側に取り付けることができます。コンパクトなボディは、安全性を考慮した角を取り除いたデザインです。

電源線も含んだRJ45 StudioHub+ケーブルを使用し、複数のHeadphone Gizmoのカスケード接続が可能。

6.3mmおよび3.5mmタイプの二種類のヘッドホン出力ジャックを装備。



ボリューム調整
つまみなしタイプもあり



デスク下に取り付
コンパクトデザイン

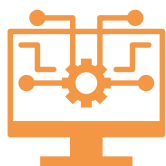


入出力はStudioHub+
フォーマット



マルチチャンネル オーディオプロセッサ

NEW



ソフトウェアで
柔軟に処理を実現



多彩な
インターフェイス



追加DSP不要な
処理能力

1台でデコード・音声処理・エンコードが完結

Jünger Audio社（ユンガーオーディオ）のAIXpressor（エーアイエックスプレッサー）は、比類のない処理能力と驚異的な柔軟性を備えたオーディオプロセッサです。

高速で安定した動作を保証する信頼性の高いハードウェアと、ソフトウェアであるflexAI（フレキシブル・オーディオ・インフラストラクチャー）の柔軟性を組み合わせることで、オーディオ処理の新しいコンセプトを提供します。

多数のオンボード・メディア・インターフェイスと4つの拡張スロットを装備し、最大限の柔軟性を実現。Livewire+、AES67、SMPTE ST2110-30、その他のマルチメディア・ストリーム・タイプなどIPベースのフォーマットに対応します。

サイズ: EIA 1U



サラウンドオーディオプロセッサー



I/O・ライセンスを選択可能な柔軟性

Jünger Audio社（ユンガーオーディオ）のD*AP8（ダップ エイト）は、最大8チャンネルのオーディオ（4x2または5.1+2）のラウドネス制御と、ダイナミックレンジ処理を特長としています。

2枚のI/O拡張カード（SDI/Dante/MADI/Analog/AES3/Dolby D/D+/E）、各種ライセンスを追加可能。

D*AP8シリーズ

D*AP8 FLX（フレックス）	追加のライセンスで簡単にアップグレード可能
D*AP8 TAP	ラウドネス、ダイナミックレンジ制御用セットアップ
D*AP8 MAP	サラウンドモニタリング用セットアップ

D*AP8 FLX 主なライセンス

LevelMagic	ラウドネス管理
Dynamics	コンプレッサーとエキスパンダー
EQ+Spectral Signature	シグネチャを備えたEQ
Upmix and Fail Over	フェイルオーバーと自動アップミックス
VoiceOver	ボイスオーバー
Dolby D/D+	Dolby® D / D+ エンコーダー



X*AP RM1（ユニバーサルリモコン）と接続して直接操作も可能

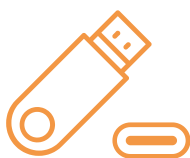


iQ, RAQ, DESQ用統合ミキシングエンジン

NEW



直感操作の
タッチスクリーン



USBオーディオプレーヤー
USB-Cポート搭載



PoE対応
5ポートAoIPスイッチ



Core Softで
リモートコントロール

※オプション

次世代AoIPコンソールエンジン

Telos Alliance(テロスアライアンス)のAxia StudioCore(アクシア スタジオコア)は iQ, RAQ, DESQ用の統合ミキシングエンジンです。マイクプリアンプ、オーディオ I/O、USBオーディオIF、24chミキシングエンジン、PoE対応AoIPネットワークスイッチおよび電源ユニットを、2Uラックマウントパッケージに統合しています。

サイズ: EIA 2U

- 4つのマイク/モノラルライン入力用コンボジャック
- 8つのステレオライン入力/ステレオライン出力
- 3つのデジタル入力/出力
(AES/EBU、USBオーディオ、S/PDIFの中から組み合わせ)
- 4つのGPIO用D-subコネクター(カスタマイズ可能)
- 32入力/32出力のLivewire+ AES67ストリームキャパシティ
- ヘッドホンアンプ内蔵
- オプションで冗長化電源を追加可能



直感操作のタッチスクリーン

5インチIPSカラータッチディスプレイを新搭載。
ルーティング、I/O、オーディオレベルがその場で確認・操作できます。

進化したモニタリング環境

2系統の専用ヘッドフォン出力（DAC+内蔵アンプ）を搭載。
ヘッドホンのインピーダンスを問わず、クリアなモニタリング環境を提供します。

内蔵USBオーディオプレーヤーと2系統のUSBポート

USBメモリに保存したオーディオファイル再生が可能。緊急時やチェック用途にも活躍します。またUSB-Cポートを搭載し、PCやスマートフォンを直接オーディオ接続できます。

Axia StudioCore オプション

- + CAN Axia iQ, RAQ, DESQコンソールを接続可能なCAN Busポートを3つ追加
- Dual PSU 内蔵の冗長化電源を追加
- Core Soft HTML5ブラウザベースのスタンドアロンミキサーとして
または接続されたiQサーフェスを制御可能



Core Soft UIサンプル

オプションの「Core Soft」ライセンスは、StudioCoreのHTML5ブラウザベースのコントロールを提供し、サーフェスなしのスタンドアロンミキサーとして機能、接続されたiQサーフェスのリモートコントロールも可能です。



VoIP放送用電話システム

NEW



SIP VoIP電話を
スタジオに接続



手頃な価格設定



Livewire+
AES67をサポート

コンパクトで拡張性の高いVoIP電話システム

Telos Alliance(テロスアライアンス)のVX Duo(ブイエックスデュオ)は、放送局向けの電話放送システムです。SIPエンドポイントとして機能し、VoIPとLivewire+ AES67を接続します。2つのハイブリッド/チャンネルが付属しており、これらは1つのスタジオで使用することも、2つのスタジオ間(例：AM/FM併用局や、コントロールルームと制作スタジオなど)で分割して使用することもできます。

VX Duoは2チャンネル単位で拡張可能であり、必要に応じてライセンスを追加するだけで、4、6、または8チャンネルのシステムを簡単に構築できます。



Vset

専用電話コントローラーと組み合わせて使用



ALP-AES67



AES67をはじめとしたAoIP対応サウンドカード

Digigram(ディジグラム)社製、最新モデルのALP-AES67(アルプ)は、SMPTE ST2110-30およびRavennaに対応しています。WindowsおよびLinux環境で動作し、ファンレス設計により消費電力を抑えます。

AES67、Ravenna、およびSMPTE ST2110-30ネットワークにおいて64チャンネルの再生と64チャンネルの録音をサポートする接続性を備えており、より多様な音声プロトコルでの作業や、広範なネットワークの展開を可能にします。

サイズ:

4ポート: フルハイト1スロットもしくはロープロファイル2スロット
2ポート: ロープロファイル (フルハイトブラケット付属)



AES67, Ravenna,
SMPTE ST2110-30準拠



64イン/64アウト
リダンダント対応



Windows
Linux対応ドライバー付属

アナログ 8入力/2出力 サウンドカード

NEW **ALP-280e**

ALP280eは、24時間365日連続使用環境で動作するように設計された次世代のプロフェッショナル用ステレオサウンドカードです。

8つのバランスアナログライン入力と、2つのバランスアナログ出力を備えています。更にゼロレイテンシーの16×10内蔵ミキサーにより、物理的およびソフトウェア入力デバイスから物理的およびソフトウェア出力デバイスにオーディオチャンネルをルーティングおよびミックスすることができます。

PC内の最大8枚のカードまでを同期することができます。

サイズ: ロープロファイル (フルハイトブラケット付属)



TOP SELLER ALP222e



アナログ・デジタル 2入力/2出力 サウンドカード

ALP222eは、2つのバランスアナログライン入出力と、1つのステレオAES3入出力を備えています。

更にゼロレイテンシーの8×8内蔵ミキサーにより、物理的およびソフトウェア入力デバイスから物理的およびソフトウェア出力デバイスにオーディオチャンネルをルーティングおよびミックスすることができます。

サイズ: ロープロファイル (フルハイトブラケット付属)

※入出力はすべてモノラル換算





ラジオ局向け放送自動運行システム

2018/10/11(木)					
15:29:26					
PGM		Classic Record			
CD	Time	AS	AM	S1	S2 OL
Comment					
	15:30:00	CS1	FC		
	16:58:00	CM			市役所防災CM
	16:58:40	CM			サタデーDIY番宣
	16:59:20	CM			17時時報CM
	17:00:00	ST2			evening call
	17:30:00	ST1			天気予報 & 交通情報
U	17:35:00	CM			交通安全CM
D	17:36:00	ST2			evening call
	17:58:00	CM			ランチタイムカフェ番宣3



システム全体の
冗長化 対応



用途・予算で選べる
オプション機能



障害に備えた
保守プランも用意

県域局採用レベルの国産放送自動運行システム

Harmonyは、WindowsベースのPC、専用音声スイッチャーから構成され、従来のAPS/DAFを統合した、シンプルな操作ながら高い拡張性と、信頼性をもったラジオ用自動運行システムです。

ラジオオートメーションシステムを多く販売してきた実績と経験を基に、日本のラジオ局に特化した必要十分な機能を有しています。シンプルでわかりやすい操作ながら、冗長化や営放システムと連携した複雑なシステムへの拡張性も持っています。

Harmonyを使用したマスターシステムは、EIA 40Uラック1本に収める事ができ、スペースの少ないマスタールームでも、高機能な放送マスターの構築を可能にしました。

Harmonyシステムにシームレスに統合されたEDPS（営放）、スタジオDAW、楽曲自動放送など豊富なオプションも用意しており、予算規模に応じて柔軟にシステムを構成する事ができます。

障害時には、復旧までの時間が最小となるように設計されています。データはサーバーで保存・管理されますが、APSやNASへの自動コピーなど、万が一のデータ喪失を防ぎ放送の安全性を高めます。



✓ Harmony Basic Set

システムサーバー



Hamony
SERVER

- ・データベース管理
- ・ファイルサーバー

自動運行、CM/番組再生、裏録端末



Hamony
APS

- ・CM/番組送出
- ・裏録・再放送機能

素材登録 / 運行データ編集端末



Hamony
ADMIN

- ・わかりやすい操作性
- ・放送時間の自動計算
- ・入力エラー表示

専用8ch + DAF アナログ音声スイッチャー



Hamony
SWITCHER

- ・合計9ch入力
(アナログステレオ8ch・CM/番組専用ch)
- ・モニターセレクト内蔵
- ・EIA 2U

✓ オプション

自動音楽再生システム

Plamio for Hamony



- ・CM/番組とは別系統出力で
プレイリストを再生
- ・シャッフル再生機能搭載

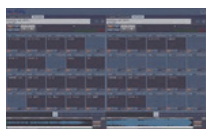
営放システム (EDPS)

FORG for Hamony



- ・Harmony専用高機能
営放システム
- ・同業種・スポンサー
競合チェック等も可能

スタジオ DAW 端末



Hamony
STUDIO

- ・ポン出し
- ・カートマシン

25都道府県 **41**局の

コミュニティFM様で

導入中

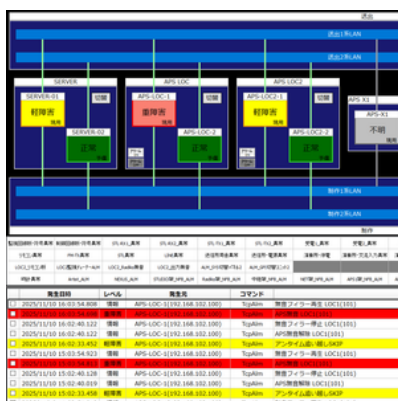
2025年11月現在



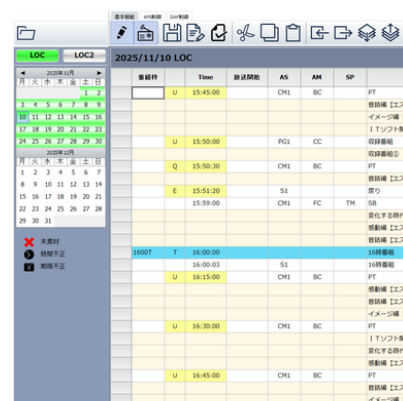
県域・広域局向け AoIPソフトウェアラジオマスターシステム



運行画面



アラーム監視画面



VDT (登録端末) 画面



AES67
SMPTE ST2110-30準拠



必要機能を
PC1台に統合



クラウド化も
視野に入れた将来性

省スペース&高コスパなマスターシステムを県域局に

Harmony AoIP(ハーモニー エーオーアイピー)は、コミュニティFMで40局以上の導入実績がある従来のHarmonyシステムをベースにした、県域局や広域局の放送マスターに必要な高度な機能と冗長性、操作性、さらに将来的なクラウド対応までを視野に入れたAoIPソフトウェアラジオマスターシステムです。

新しいHarmony AoIPシステムは、小規模・中規模ラジオ局向けに提供してきた従来機能を大幅に拡張。音声入出力をAoIP(AES67/SMPTE ST2110-30)化し、主要機能をソフトウェア化することで、1台のPCでAPS/DAF/音声ルーターを実現しています。PCを追加するだけで、冗長化や多方向放送が柔軟に構築できます。

AoIPベースによって、ベースバンド音声I/Oの分散や冗長化、中継架とのシームレスな統合、AoIPに対応したスタジオコンソールとのシンプルな接続等が可能になりました。大幅なコスト削減、省スペース化、工事の短期間化を実現します。

既設のマスターシステムからスムーズに移行が可能で、各社EDPSシステムとの連携実績もあります。

中継架部分もAoIP化によりAPS/DAFと統合されており、シンプルなマトリクスから、ミックスやN-1の構築、スケジューリングも可能な複雑なスイッチングまで、放送スタイルやご予算に合わせた構成に対応可能です。

今後のフル/セミクラウドマスター化やリモート管理も視野に入れ、未来のラジオマスター運用にも対応する設計です。

株式会社エス・シー・アライアンスと株式会社モアソソジャパンで、ソフト・ハードの開発、保守管理、放送機器輸入販売、工事チームが一丸となり、設計から施工、保守までワンストップでトータルソリューションを提供します。

Infinity

AoIPインターカム

マトリクスのないAoIPインターカム

Telos Infinity® (インフィニティ)IPインターカムは、AoIP技術をベースにする事でセントラルマトリクスがありません。端末、管理PCをLivewire+/AES67ネットワークに接続するのみ。最小のシステムは2台のベルトパックとAoIP対応スイッチでインカムが構成できます。小規模なものから大規模なシステムに対応し、他社インカム接続も可能。PoE対応、シンプルな配線で高音質(24bit/48kHz)を実現しました。



2ch/4chベルトパック

- 有線デュアルチャンネルデジタルベルトパック
- PoE (Power over Ethernet) を搭載
- 24bit / 48kHz AoIP
- 音声明瞭度を改善するための構成可能なダイナミクス処理
- 99.1(W) x153.3(H) x56.8(D)mm, 465g



片耳タイプヘッドセット ※単体販売可能

- 片耳ヘッドホンの軽量設計/フリップアップマイクミュート
- カーディオイドダイナミックマイク
- 便利なマグネットケーブルバンド
- クリアカム互換ピン配列



16キーマスターデスクトップステーション

- 接続設定を16のキーにアサインしワンタッチで通話を開始
- PoE・外部DC電源（冗長運用も可能）
- マイク入力を含む補助I/O
- 300(W) x170(H) x120(D)mm



16キーマスターパネル

- 接続設定を16のキーにアサインしワンタッチで通話を開始
- トーク/リッスン用レバーキー操作で通話方式を設定
- PoE・外部DC電源（冗長運用も可能）
- 20個の追加のレバーキーで拡張可能
- EIA 1U



Infinity LINK GATEWAY

- 複数チャンネルの離れたInfinityシステムを接続するための専用拠点間接続用コーデック
- OPUSコーデックによる圧縮音声
- デュアル冗長内部電源とデュアルギガビットイーサネットポート

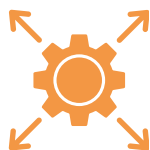


Infinity VIP

使い慣れたデバイスをインカムとして使用



総コストの削減
省インフラ・省スペース



システム規模に
応じた拡張性



Android/iOS アプリを
スマホ等から操作



Infinityハードウェアや
他社インカムと接続可能

フル機能を備えたクラウドベースのインカムシステム

Telos Infinity® Virtual Intercom Platform（インフィニティ ブイアイピー）は、初のフル機能を備えたクラウドベースのインカムシステムです。洗練された通信をバーチャルに実現し、クラウドベースの制作を、スマートフォン、ノート PC、デスクトップ、タブレットなど、あらゆる最新デバイスで、HTML5 ブラウザーや Android/iOS アプリを通じて利用できるようにします。

サードパーティのコントロールデバイスを使用して、Telos Infinity VIPを制御することもできます。Telosインカムの高いパフォーマンス、拡張性やコスト効率を、自宅やオンプレミス、クラウド等の様々な場所で活用できるようになりました。



AoIPシステム用 次世代ルーティングコントローラー

NEW

複雑な
ルーティング制御



用途に合わせた
GUIの作成



音声だけでなく
制御のルーティングにも対応

オーディオルーティングを一元管理

Telos Alliance(テロスアライアンス)のAxia Pathfinder Core PRO(アクシア パスファインダーコアプロ)は、IPオーディオネットワークにおけるルーティングと制御を統合的に管理するコントローラーです。Livewire+、AES67 などの規格に対応し、放送局における大規模かつ複雑なネットワーク環境を効率的かつ安定的に運用するための中枢システムとして機能します。

ルーティング管理に加え、複雑な条件設定やトリガーによる自動化をプログラミングすることが可能です。外部機器との高い互換性を実現するプロトコル変換、自由なGUIの作成、さらにはフェイルオーバーやクラスタ構成による冗長化を標準で備えています。これにより、複雑な中継システムの構築や、スタジオ運用・放送センターまで、多様な運用形態に柔軟に対応します。

サイズ: EIA 1Uラック



ラインナップ

Pathfinder Core PRO



Pathfinder Core PROは、AES67及びLivewire+システム向けの制御・監視ソリューションをパワフルで信頼性の高い1RUハードウェアアプライアンスにより提供します。エンタープライズサーバークラスの冗長性とマルチプロセッサ、マルチスレッドアーキテクチャを備えた1Uサイズのハードウェアにセットアップ済みのソフトウェア・ライセンスがインストールされており、オンプレ環境でのシステム構築に最適です。

より高速なレスポンス、より詳細なイベントログ、そして極めて信頼性の高い監視と制御を提供します。Pathfinder Core PROの設定、GUIへのアクセスはブラウザベースで行われるため、専用のソフトウェアやハードウェアを必要としません。

Pathfinder Core PRO VM

Axia Pathfinder Core PRO VMは、Axia Livewire+™ AES67施設向けの仮想化された監視および制御ソリューションです。Pathfinder Core PRO VMはローカルまたはオフサイトのデータセンターに展開できます。実際、このVMインストール可能なソリューションのたった1つのインスタンスで、小規模な地域または世界中の数十のAxia放送施設を監視および制御できます。今日の放送ITおよび運用チームは、標準化、機能性、および冗長性を高く評価しています。



Pathfinder Core PRO VMは、VMware、Hyper-V、VirtualBox、Proxmox、Stratusを含む選択されたハイパーバイザー環境にインストールできます。インストールと展開のオプションのおかげで、Pathfinder Core PROのVMバージョンは集中展開に適しており、スタジオのネットワークとリモートのAxiaロケーションのルーティングとAxia機器の監視と制御を可能にします。

Backup

Backupライセンスは、ルーターコントローラーシステムに冗長性を持たせることができます。VM（仮想マシン）上にプライマリのPathfinder Core PROのホットスタンバイ環境を構築できます。プライマリサービスが停止した場合、バックアップが最大90日間サービスを引き継ぎます。

Scheduling

Schedulingライセンスを追加することで、システム機能をカレンダーに基づいてスケジュール管理できるようになります。リソース（例：オンエアチェーン）やテンプレート（例：スタジオ）を定義し、ユーザーは時間ベースのカレンダービューを使い、複雑なルーティングワークフローを直感的に管理できます。

施設全体のリソースの変化を時間軸で一目で把握できるだけでなく、毎週の定常的なワークフローを自動的に繰り返す設定も可能です。直前の変更が必要な場合でも、週ごとのカレンダー上でドラッグ&ドロップ操作によって簡単に修正できます。



マスター時計システム

GPSベース ラジオ局向け



導入局 エフエム愛媛様



標準出力信号

- 1秒パルス
- 毎時パルス
- シリアルBCD
- SMPTE LTC
- NTP
- IRIG-B
- ESE製子時計用ESE-TC出力
- 時報（正報および予報＋正報）
- アラーム出力



出力信号オプション

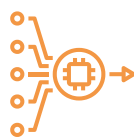
- 三相式1秒子時計用信号
- 30秒子時計用信号
- 10MHz など



GPSマスター時計
(ESE社製)



各種冗長化



各種出力を
標準装備



用途に合わせて
フレキシブルに構築

ご用途に合わせて構成をご提案

GPS 衛星から受信される時刻データを基準とした、ラジオ局様向けマスター時計システムです。2024年3月のテレホンJJY終了に伴い、従来システムを元に再度設計。ESE社製のGPSマスター時計と、弊社ブランドであるscmade製品を組み合わせ、システムを構築いたします。

放送システムに必要な各種出力を装備

1秒パルスやシリアルBCD等、放送システムに必要な各種出力を標準装備しておりオプションで三相式1秒子時計、30秒子時計の使用も可能となります。

各種冗長化にも対応

必要な出力信号やご用途に合わせて、全機器の冗長化、GPSベースマスター時計のみ冗長化など、フレキシブルに構成を選択できます。

弊社にて工事～導入後のサポートまで一貫して対応することも可能です。



マスター時計システム

主なシステム構成品

ES-185F/NTP6/ANT2

GPSマスタークロック



ESE(イーエスイー)社のES185F/NTP6/ANT2は最大12の衛星を受信します。受信したGPSからの時刻情報を基に、時刻信号 (SMPTE LTC / ESE TC90 / ESE シリアルタイムコード) を出力。NTPサーバー機能も持ちます。

オプションにより基準信号(10MHz)の出力、GPS喪失時の時計精度を高める恒温槽タイプ水晶発振器 (/OCXO) も追加可能です。フロントパネルの9桁のディスプレイは年間通算日と時分秒を表示します。高性能アンテナオプション(/ANT2)推奨。

サイズ: EIA 1U 電源: AC90~264V (DCオプション: DC12~35V)



信号変換ユニット

TSC-218は、ESE社製GPS マスター時計の時刻情報から、1秒パルス、毎時パルスの生成及び、ESE 社製子時計用信号 (ESE TC90) の分配をします。また閏秒時の補正(100 秒間補正)に対応します。

サイズ: EIA 1U

NEW TSC-218



NEW BSC-120

シリアルフォーマットコンバータ

BSC-120はESE社製GPS マスター時計からの時刻情報から、SEIKO シリアルBCD (RS485/422) を生成します。また、時報音発生ユニット (TASCAM製SS-R250N) の制御も行います。閏秒時の補正(100 秒間補正)に対応します。

サイズ: EIA 1U

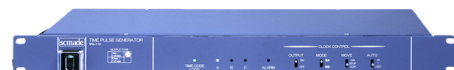


3相子時計用信号発生ユニット ※オプション

TPG-110Aは、ESE社製GPSマスター時計の時刻情報、もしくはSEIKOシリアルBCD(RS-232C,RS-485)から3相式1秒子時計を駆動する信号を生成します。1台のユニットで、最大10 台の子時計を駆動可能です。針の手動調整と自動調整機能があります。

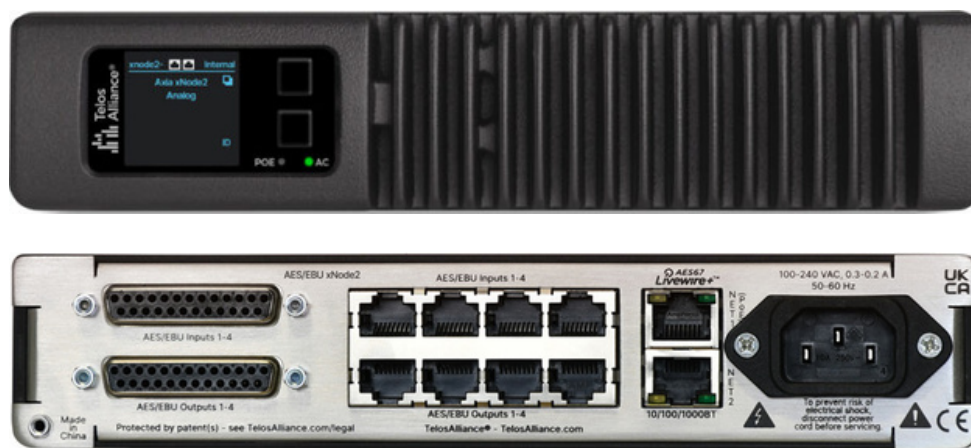
サイズ: EIA 1U

NEW TPG-110A

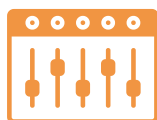


AoIPインターフェース

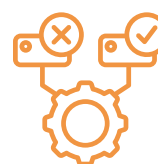
NEW



アナログ/デジタル音声を
AoIP化



12 I/Oのミキサーを搭載し
外部制御も可能



ST2022-7対応で
ネットワークを冗長化

AoIPインターフェースの新世代

Telos Alliance(テロスアライアンス)のxNode2(エックスノードツー)は、スタジオグレードのアナログAES/EBUからLivewire+ AES67といったAoIPへの受け渡しが可能。

GPIO端子による制御信号のやり取りや、オーディオミキサー/スイッチャーとしての機能も有します。コンパクトなファンレスボディは設置場所を選ばず、1RUラックに2台設置することもできます。

ST2022-7対応によるネットワークの冗長化、AC電源とPoE+併用による電源の冗長化など、ユーザーの求める性能を追求しています。

サイズ: EIA 1Uラックスペースに2台並べて設置可能



ラインナップ



Analog xNode2

アナログ・ステレオ4入力/4出力

- RJ-45およびDB-25による、ステレオ4系統またはモノラル8系統のアナログ・ライン入出力を装備
- 最大ノンクリップレベル+24dBu
- スタジオグレードのAD/DAコンバータと低ノイズコンポーネント



AES/EBU xNode2

AES/EBU ステレオ4入力/4出力

- 左右の入力信号は、モノラル信号として分割して個別にルーティング可能
- サンプリングレート 48kHz
- ダイナミックレンジ 126dB
- ハウスクロックや、Livewire+ネットワーク全体に同期も可能



Microphone xNode2

4マイク入力/4ライン出力

- ファンタム電源とライン入力オプションを選択
- ソフトウェアで調整可能なマイク・プリアンプを4つ装備
- バランス・アナログライン4出力



Mixed Signal xNode2

ミックスドシグナル

- 1XLRマイク入力、3アナログ・ライン入力、3アナログ・ライン出力、1デジタルAES3入力、1デジタルAES3出力、2GPIOポートを装備
- さまざまなオーディオI/Oが混在する現場に最適



GPIO xNode2

6GPIO

- スタジオ周辺機器 (オーディオデバイス、スピーカーミュートリレー、信号ランプなど) の制御用に、6つの汎用ロジックポートを提供
- 各ポートには5つの入力と5つの出力を装備
- ロジックポートは任意のオーディオ入出力に関連付け
- オーディオとともに制御データをルーティング



IQOYA-X/LINK ST



高音質IPオーディオコーデック



高音質



ネットワーク系
二重化対応



通信異常時
音声自動再生



音声入出力はアナログ
デジタル・AoIP対応

安定性と高音質を両立したIPコーデック

Digigram（ディジグラム）社のIQOYA X/LINK-ST（アイコーヤ クロスリンク エスティー）」は、IPネットワークを通じて高品質な音声を伝送します。

ネットワーク系は二重化に対応しており、回線ロス時は自動で切替動作を行います。サテライトスタジオや送信所との接続、ウェブラジオ等に最適です。

通信異常時にSDHCカードの音声ファイルを自動再生する機能を持ち、フロントパネルのボタン操作で設定を確認できます。アラームはSNMPに対応、外部からの制御にも対応。設定はWEBブラウザを使用します。

サイズ: EIA 1U

IQOYA X/LINKシリーズ

IQOYA X/LINK-ST	ステレオIPコーデック
IQOYA X/LINK-DUAL	2系統のステレオ信号を伝送するIPコーデック
IQOYA X/LINK-AES67	入出力AoIP対応のステレオIPコーデック
IQOYA X/LINK-MPX	FM放送のMPX信号を伝送対応
IQOYA X/LINK-LE	フロントパネルのディスプレイと制御をカットした廉価タイプ



Z/IP ONE

放送用IPコーデック



コンパクトで
価格もお手頃



モバイルルーター
接続対応



インターネット接続で
すぐに使用可能



ラジオカーや
イベント中継に

コーデックに専用回線は必要ありません

Telos社(テロス)のZ/IP ONE(ゼットアイピーワン)は、専用線などが無くても相手と接続可能なIPコーデックです。インターネット接続できる環境があれば、簡単にステレオ音声を双方向で伝送可能。固定IP不要、ルーターの設定変更など、複雑な操作無しでZ/IP ONE同士を接続できます。RJ45コネクタで有線接続可能なクレードル付属のモバイルルーターが接続可能です。ウェブサーバー内蔵で、リモート制御も可能。回線の状態を監視し、最適の伝送レートに自動処理。高音質を保ちつつ最小のディレイで動作します。

サイズ: EIA 1U 電源: AC100V 15W

導入時には様々なサポートプランを用意しています。レンタルも可能です。



INOmini 673

FM放送監視チューナー



コンパクトな高感度FMモニター

Inovonics社のModel 673 INOmini（イノミニ）は最新のDSP技術を採用したフロントエンドから出力までフルデジタルのレシーバーです。64-108MHzまでワイドバンドFMの受信に対応。フロントパネルの液晶表示は受信周波数、電波強度、マルチパス、オーディオレベル、設定状態などを表示。ジョグホイールを使用して簡単に機能を設定できます。

エラー発生時に赤色点滅し警告します。メール通報装置等と組み合わせることで放送の監視が可能。搬送波のレベル低下および無音を検知してアラーム出力。無音検知スレッシュホールドレベルと時間を設定できます。

受信音声をXLRバランス及びAES/EBU出力し、受信機設定パラメーターは不揮発メモリーに保存されます。

サイズ: EIA 1Uラックに3台マウント可能 ラックマウント金具オプションあり
電源: DC12V 専用ACアダプター付属



アラーム発生時の液晶画面例



ラックマウントオプション
3台実装例



SOFIA 565

FM SiteStreamer+™



ストリーミングなど様々な出力に対応した高機能FMチューナー

Inovonics社(イノボニクス)のModel 565 SOFIA FM SiteStreamer+(ソフィアFM サイトストリーマープラス)はFM受信した音声を、アナログ、AES3デジタル、AoIP (Dante/AES67) およびストリーミングオーディオ出力で提供します。

ネットワーク経由で音声やモニタリングが可能のため、受信が困難な遠隔地の送信所を監視するのに最適。Webインターフェースを介して受信状況、RFスペクトラム、過去最大24時間の受信状態のヒストグラム、アラームログを表示します。

受信周波数は64MHz~107.9MHz対応。

RFおよびオーディオ信号の測定値を監視し、範囲外の状態やその他の受信エラーに対して、電子メールまたはテキストメッセージアラームを送信する機能を持っています。音声ロス、RF信号低下、パイロット信号ロス時に外部アラーム出力可能。

サイズ: EIA 1Uハーフラック ラックマウント金具オプションあり

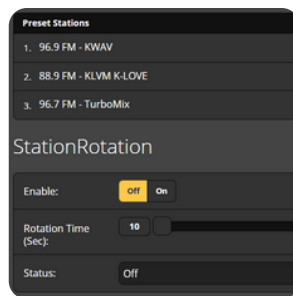
電源: DC12V 専用ACアダプター付属



Webブラウザで
検聴・監視



スマートフォンを使った
監視画面



最大30チャンネルを
指定時間ごとにモニター



611と組み合わせて
PCなしで放送を聞く



Model 611

ストリーミングモニター



FM SiteStreamer+™と組み合わせて、PC不要のワンストップ監視

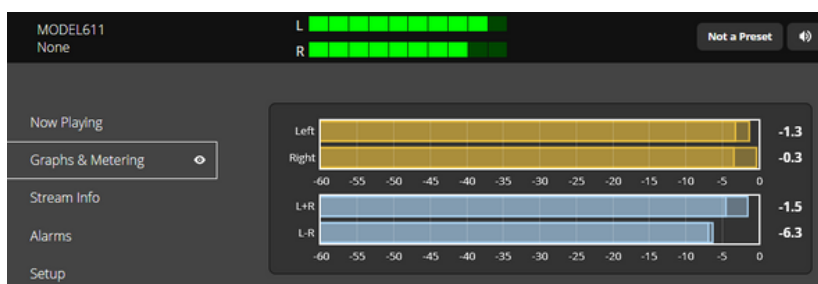
Inovonics社のModel 611はインターネットラジオやその他のストリーミングアプリケーションなどのネットワークストリーミングオーディオを途切れることなく監視するための第2世代のハードウェアソリューションです。

オーディオロス、ストリームロス、インターネットロスを常時チェックする自己記録アラームを備えています。何らかの理由でストリームが失われた場合、611は再接続を試み続けます。オンラインアラーム通知機能により、Eメールまたはテキストメッセージで担当者にアラートが送られます。

SOFIA 565など、中継局に設置したサイトストリーマーのモニターが可能です。最大30局をプリセットでき、複数の中継局からのストリーミングを簡単に切り替えて検聴できます。

サイズ: EIA 1Uハーフラック ラックマウント金具オプションあり

電源: DC12V 専用ACアダプター付属



Inovonics 611の内部Webサーバーで、ブラウザからユニットをセットアップ・操作

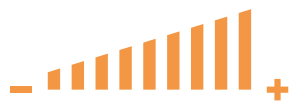


TX50V3

FM送信機



高機能で
周辺機器いらず



オーディオ
プロセッサを内蔵



ブラウザから
動作状態を確認



リモートで
設定変更可能

1Uサイズの高効率な伝送

BW Broadcast社(ビーダブリュー ブロードキャスト)のTX50V3は、最大出力50WのFM送信機です。県域放送の中継局、コミュニティ放送局に最適です。

高度なデジタルテクノロジーにより超低歪でクリーンなサウンドを実現。Ethernet接続で設定変更と監視が可能。PCブラウザで動作状態を確認できます。アラーム機能は無音、温度上昇、動作異常時などを検知してGPO、e-mail通報、SNMPを使った監視にも対応。

オーディオプロセッサを内蔵し、システム全体のコストを抑えます。

サイズ: EIA 1U RF出力: 5W ~ 50W

導入時には協力会社と連携し、電測、申請、設備工事、システム調整まで対応いたします。

